設定ダイヤルの使用方法

お使いに なる前に

> 前面の設定ダイヤルは、発着信の履歴をディスプレイに表示するLANのIPアドレスを設定できる等いろいろな 用途に利用できます。

設定ダイヤルは、以下の要領で操作します。



発信履歴

お使いに なる前に

アナログポートからの発信の履歴を見ることができます(最大63件)。



※1 オフノック発信かONの場合は、支話器 をあげると表示している番号に発信します。

着信履歴

アナログポートへの着信の履歴を見ることができます(最大63件)。



※1 オフフック発信がONの場合は、受話器 をあげると表示している番号に発信します。

電話帳表示

お使いになる前に

装置に設定してある電話帳を表示することができます。電話帳の登録方法は、取扱説明書のP85(短縮ダイヤ ル登録)を参照してください。



オフフック発信

装置に接続した受話器をあげただけで、電話をかけるかどうかを設定できます。

オフフック発信 オフ:受話器をあげただけでは電話をかけません。

オン:受話器をあげるとディスプレイに表示されているところに電話をかけます。 オン ホットライン:短縮00番に設定しているところに電話をかけます。



PPP接続

お使いに <u>な</u>る前に

データ通信のためにISDN回線を接続することができます。インタフェース名には、使用するインタフェース が表示されます。



PPP切断

データ通信用のISDN回線を切断することができます。





MP制御

お使いに なる<u>前に</u>

データ通信用のISDN回線のMP接続/切断を行うことができます。



接続料金

ISDN回線を利用した場合の接続料金を表示することができます。なお、ここで表示される料金は目安です。



※1 ISDN1と同様の動作になります。

リミッタ解除

お使いに なる前に

接続相手ごとの課金リミッタ機能を解除することができます。



日時設定

現在時刻を設定します。この設定は即時に有効となります。

LCDで設定:設定ダイヤルで現在時刻を設定します。

自動で設定:NTPサーバに時刻を問い合わせます。(FITELnet-E30のみ)



回して年を設定 \rightarrow 2回押して決定 \rightarrow 回して月を設定 \rightarrow 2回押して決定 \rightarrow 回して日を設定 \rightarrow 2回押して決定 \rightarrow 回して時を設定 \rightarrow 2回押して決定 \rightarrow 回して分を設定

ログインロック

お使いに なる前に

リモートからの操作(telnetのログイン、ftpのログイン、Web設定)をできなくする(ロックする)ことができます。



1 telnetと同様の動作になります。

2 ALLは全てを表します。

装置初期化

装置の設定を工場出荷状態に戻すことができます。



バージョン

お使いに なる前に

装置のファームウェアのバージョン / MACアドレスを表示することができます。



confパスワード

装置のコンフィグレーションパスワードを設定することができます。



LAN IPアドレス

LANのIPアドレスを設定することができます。設定した内容を有効にするためには設定後、装置を再起動して ください。



注意)一度、設定を開始すると設定を終了するまで戻ることはできません。マスクの設定を終了するまでボタンを押し続けてください。

バックライト

お使いに なる前に

ディスプレイのバックライトの設定をすることができます。

オン:常にバックライトが点灯

オフ:常にバックライトが消灯

オート:バックライト使用時に点灯し、数秒後に自動で消灯します。



設定ダイヤルロック

設定ダイヤルを使用できなくすることができます。設定ダイヤルがロックされている状態で設定ダイヤルより 操作を行おうとすると、「セッテイハロックサレテイマス」と表示されます。この設定は即時に有効となります。

